

医学部、歯学部、薬学部、看護学部等
を置く各国公私立大学長 殿

文部科学省高等教育局医学教育課長
俵 幸嗣
(公 印 省 略)

医学部、歯学部、薬学部、看護学部等における薬害問題に対する取組
状況調査結果について（通知）

文部科学省では、二度と薬害を繰り返さないためにも、各大学に対し、薬害の原因や実態はもとより、被害者やその家族に対する対応の歴史、差別や偏見などの人権問題も含め、充実した薬害防止に関する教育がなされるよう諸会議等を通じてお願いしているところです。

この度、毎年度実施している薬害問題に対する各大学の取組状況の調査結果を別添のとおり取りまとめましたのでお知らせします。

各大学におかれては、モデル・コア・カリキュラムも参考に医薬品等（ワクチンを含む）の有効性や安全性に係る授業に加え、悲惨な薬害を繰り返さないためにも、学生だけでなく教職員を含め、薬害被害にあわれた方の意見・体験等を直接聞く機会を設けるとともに、医療倫理・人権学習等の授業や、複数回にわたり様々な薬害被害者の声を聞き、再発防止について議論をする授業等を積極的に実施されるよう御検討願います。特に、看護学部の授業や大学附属病院の職員研修において、実施率が伸び悩んでいるため、現在実施していない看護学部や医学部看護学科を持つ大学及び大学附属病院におかれては、積極的に実施されるよう御検討願います。

さらに、各大学附属病院におかれては、カルテ開示手数料及びコピー代の合理的な価格設定、診療明細書の原則全患者への無償発行、医療情報の共有に向けた取組等について、これまでも御尽力いただいているところではありますが、より一層推進していただくようお願いいたします。また、カルテ開示手数料及びコピー代の価格設定についての問合せがあった際には、設定理由を示すなど説明を十分に行うようお願いいたします。

【各担当】	高等教育局医学教育課
(医学・歯学部担当)	医学教育係 川口、佐藤、山崎
(薬学部担当)	薬学教育係 織内、門脇
(看護学部等担当)	看護教育係 高木、長澤、垣端
(附属病院担当)	大学病院支援室病院第一係 中山、瀧、澤幡
	TEL : 03-5253-4111 (内線3306)
	E-mail : (学部教育に関すること) igaku@mext. go. jp
	(附属病院に関すること) igabyoin@mext. go. jp

薬害問題に対する各大学の取組状況調査結果（令和５年度）

＜学部教育における取組状況＞

○薬害問題に対する各大学の取組状況の推移（平成 30 年度～令和 5 年度）【総表】 …… 1

○医学部医学科

薬害問題に対する各大学の取組状況（医学部医学科）【国立】 …… 2

薬害問題に対する各大学の取組状況（医学部医学科）【公立】 …… 4

薬害問題に対する各大学の取組状況（医学部医学科）【私立】 …… 5

薬害問題に対する各大学の取組状況（医学部医学科） …… 7

① 薬害の原因や実態だけでなく、被害者や遺族に対する国・製薬企業の
対応の歴史について取り上げている授業科目

②被害者や遺族への差別や偏見の問題を取り上げている授業科目

薬害被害者の声を直接聞く授業(特別講義など)又は特別講演等の実施状況(医学部医学科) …… 10

○歯学部歯学科

薬害問題に対する各大学の取組状況（歯学部歯学科）【国立】 …… 24

薬害問題に対する各大学の取組状況（歯学部歯学科）【公立】 …… 25

薬害問題に対する各大学の取組状況（歯学部歯学科）【私立】 …… 26

薬害問題に対する各大学の取組状況（歯学部歯学科） …… 27

① 薬害の原因や実態だけでなく、被害者や遺族に対する国・製薬企業の
対応の歴史について取り上げている授業科目

②被害者や遺族への差別や偏見の問題を取り上げている授業科目

薬害被害者の声を直接聞く授業(特別講義など)又は特別講演等の実施状況(歯学部歯学科) …… 29

○看護学部等

薬害問題に対する各大学の取組状況（令和 5 年度 看護学部等）【国立・公立・私立】 …… 34

薬害問題に対する各大学の取組状況（令和 5 年度 看護学部等） …… 46

① 薬害の原因や実態だけでなく、被害者や遺族に対する国・製薬企業の
対応の歴史について取り上げている授業科目

②被害者や遺族への差別や偏見の問題を取り上げている授業科目

薬害被害者の声を直接聞く授業(特別講義など)又は特別講演等の実施状況(看護学部等) …… 55

○薬学部

薬害問題に対する各大学の取組状況（薬学部）【国立・公立・私立】 …… 82

薬害問題に対する各大学の取組状況（薬学部） …… 86

薬害問題に対する各大学の取組状況の推移（総表）

学部 学科	設置区分 (R5の学部等数)	実施状況	1. 薬害被害について学ぶ授業						2. 薬害被害者の声を聞く授業（特別講義など）					
			H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
医学部 医学科	国立 (42)	実施している	42	42	42	42	42	42	33	32	29	30	31	31
		検討中	0	0	0	0	0	0	6	6	6	5	6	7
		実施していない	0	0	0	0	0	0	3	4	7	7	5	4
	公立 (8)	実施している	8	8	7	8	8	8	5	5	4	4	5	5
		検討中	0	0	0	0	0	0	2	2	1	2	3	3
		実施していない	0	0	1	0	0	0	1	1	3	2	0	0
	私立 (31)	実施している	30	30	31	30	30	30	16	16	16	15	16	19
		検討中	1	1	0	0	0	0	6	7	7	6	7	4
		実施していない	0	0	0	1	1	1	9	8	8	10	8	8
	計 (81)	実施している	80	80	80	80	80	80	54	53	49	49	52	55
		検討中	1	1	0	0	0	0	14	15	14	13	16	

薬害問題に対する各大学の取組状況（医学部医学科）【国立】

1. 薬害被害について学ぶ授業の実施
2. 薬害被害者の声を直接聞く授業（特別講義など）の展開

NO	大学名	1	2	1. に該当する授業科目名	2. に該当する授業科目名又は特別講演名
1	北海道大学	○	検討中	衛生学、薬理学Ⅱ	
2	旭川医科大学	○	○	臨床実習序論、人間と行動（法学）	臨床実習序論
3	弘前大学	○	検討中	医療安全学	
4	東北大学	○	○	基礎医学特別講義、血液・免疫・アレルギー・感染症ブロック、外科・麻酔・救急・輸血ブロック、医の倫理学・社会学	医の倫理学・社会学
5	秋田大学	○	検討中	生活習慣と臨床研究	
6	山形大学	○	○	社会医学・医療学	薬害に関する特別公演会
7	筑波大学	○	○	医学の基礎、医学総括、クリニカル・クラークシップ準備学習	クリニカル・クラークシップ準備学習
8	群馬大学	○	○	臨床薬理学総論	臨床薬理学総論
9	千葉大学	○	○	衛生学、薬理学総論、チーム医療Ⅰ（IPEⅠ）ユニット	チーム医療Ⅰ（IPEⅠ）
10	東京大学	○	検討中	輸血学実習、社会医学	
11	東京医科歯科大学	○	検討中	包括医療統合教育	
12	新潟大学	○	○	統合臨床医学コース（臨床医学入門）	統合臨床医学コース（臨床医学入門）
13	富山大学	○	○	医療学入門	医療学入門
14	金沢大学	○	○	臨床薬理学、薬理学	臨床薬理学医薬保健学基礎Ⅰ，Ⅱ
15	福井大学	○	○	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー
16	山梨大学	○	○	臨床薬理学・薬剤学、薬理学	倫理学・プロフェッショナリズム
17	信州大学	○	○	臨床実習前集中講義	臨床実習前集中講義
18	岐阜大学	○	○	医学概論	医学概論
19	浜松医科大学	○	○	医学概論Ⅰ	医学概論Ⅰ
20	名古屋大学	○	○	臨床薬理学	臨床薬理学
21	三重大学	○	×	チュートリアル教育	

NO	大学名	1	2	1. に該当する授業科目名	2. に該当する授業科目名又は特別講演名
22	滋賀医科大学	○	○	薬物医療学、公衆衛生学	医学特論・医学・生命科学入門
23	京都大学	○	○	社会・環境・予防医学、病理学各論、薬理学	初年次プログラム（特別講義）「サリドマイド薬禍から学ぶ」
24	大阪大学	○	×	環境医学・公衆衛生学、現代の生命倫理・法・経済を考える	
25	神戸大学	○	○	初期体験臨床実習、薬理学/臨床薬理学	初期体験臨床実習
26	鳥取大学	○	検討中	治療学、社会環境医学、基礎薬理学、医学史	
27	島根大学	○	○	臨床薬理学「薬害について」	臨床薬理学「薬害について」
28	岡山大学	○	○	脳神経系（臓器・系別統合講義）	脳神経系（臓器・系別統合講義）
29	広島大学	○	○	社会医学、社会医学、社会医学	社会医学
30	山口大学	○	○	臨床薬理学、基盤系特別専門講義、医学史	基盤系特別専門講義
31	徳島大学	○	○	系統別病態診断、臨床実習入門、基礎医学(2)	臨床実習入門（共通）
32	香川大学	○	○	法医学	薬害被害者の声を直接聞く特別講義
33	愛媛大学	○	○	薬理学、皮膚科学、薬物治療・開発学、社会と医療	社会と医療
34	高知大学	○	○	臨床薬理学	大学基礎論
35	九州大学	○	○	薬害	薬害
36	佐賀大学	○	○	社会医学・社会法制	医療入門Ⅰ
37	長崎大学	○	○	消化器系、感染系、感染系	医と社Ⅲ
38	熊本大学	○	○	消化器内科学	消化器内科学
39	大分大学	○	○	皮膚、医療倫理学Ⅲ	医療倫理学Ⅲ
40	宮崎大学	○	×	薬剤処方学・東洋医学	
41	鹿児島大学	○	検討中	感覚・皮膚、呼吸器、社会医学・予防医学、地域・総合診療・症候	
42	琉球大学	○	×	臨床実習（皮膚科）、皮膚結合組織系、臨床薬理学	

薬害問題に対する各大学の取組状況（医学部医学科）【公立】

1. 薬害被害について学ぶ授業の実施
2. 薬害被害者の声を直接聞く授業（特別講義など）の展開

NO	大学名	1	2	1. に該当する授業科目名	2. に該当する授業科目名又は特別講演名
1	札幌医科大学	○	○	薬理学、社会学	医学概論・医療総論 4
2	福島県立医科大学	○	○	薬害から学ぶ、医療入門Ⅰ 医療と社会 臨床倫理	医療入門Ⅰ 医療と社会 臨床倫理
3	横浜市立大学	○	検討中	消化器内科学、皮膚科学、アレルギー・膠原病学、薬理学	
4	名古屋市立大学	○	○	医薬看連携地域参加型学習	医薬看連携地域参加型学習
5	京都府立医科大学	○	検討中	総合講義 医薬品の安全管理と安全使用、薬理学総論	
6	大阪公立大学	○	検討中	生体と薬物	
7	奈良県立医科大学	○	○	衛生学・公衆衛生学Ⅱ、薬理学、社会福祉と医療法規	VOP講座
8	和歌山県立医科大学	○	○	薬害問題、生体と薬物	薬害問題

行っている	8	5
検討中	0	3
行っていない	0	0

薬害問題に対する各大学の取組状況（医学部医学科）【私立】

1. 薬害被害について学ぶ授業の実施
2. 薬害被害者の声を直接聞く授業（特別講義など）の展開

NO	大学名	1	2	1. に該当する授業科目名	2. に該当する授業科目名又は特別講演名
1	岩手医科大学	○	○	臨床薬理学、医療と法律、医療入門	全人的医療基礎講義
2	東北医科薬科大学	○	○	公衆衛生学、薬理学、医療薬学概論、早期医療体験学習	医療薬学概論
3	自治医科大学	○	検討中	臨床薬理学	
4	獨協医科大学	○	○	メディカル・プロフェッショナリズムⅠ	メディカル・プロフェッショナリズムⅠ
5	埼玉医科大学	○	○	診療の基本、薬理総論	ヒトの病気コース 消化器ユニット
6	国際医療福祉大学	○	○	医療プロフェッショナリズムⅢ	医療プロフェッショナリズムⅢ（発展）
7	杏林大学	○	○	生命倫理と医療安全	生命倫理と医療安全
8	慶應義塾大学	○	×	臨床薬剤学、薬理学	
9	順天堂大学	○	○	医学研究入門Ⅰ-薬害の歴史と研究開発について、感覚-6：局所麻酔薬、鎮痛薬、筋-3：神経筋接合部、最先端生化学-4：生理活性脂質、自律神経-1：副交感神経系、自律神経-2：交感神経系、心臓・循環-11：不整脈の治療（薬理）、心臓・循環-12：心不全治療薬（薬理）、心臓・循環-13：虚血性心疾患治療薬（薬理）、生殖-3：生殖器系に働く薬物、統合機能-5：全身麻酔薬、催眠薬・抗不安薬、統合機能-6：抗てんかん薬、薬物の耐性と依存、統合機能-8：向精神薬、泌尿・体液-5：利尿薬（薬理）、泌尿・体液-9：抗高血圧薬（薬理）（統合講義）、薬理-1：薬の作用、薬理-2：薬物動力学の基礎、中毒-4：「法中毒学（1）」、中毒-1：「中毒学総論」、中毒-3：「急性中毒」、中毒-5：化学物質と社会-1、中毒-10：「法中毒学（2）」、中毒-7：化学物質と社会-3、中毒-9：化学物質と社会-4、臨床薬理学-3：消化器悪性腫瘍に対する化学療法の進歩、臨床薬理学-5：薬物相互作用、G2-麻酔Ⅰ01麻酔総論、G2-麻酔Ⅰ02全身麻酔と関連薬物、G2-麻酔Ⅰ04区域麻酔、G3-腎臓04ネフローゼ症候群、G4-精神08器質性精神障害・物質関連障害、G4-精神03統合失調症・治療、G4-脳内16代謝性疾患、中毒性疾患、G8-漢方02漢方医学02、G8-救急01中毒・災害1：中毒学総論、G9-臨床薬理01臨床薬理：主な	

NO	大学名	1	2	1. に該当する授業科目名	2. に該当する授業科目名又は特別講演名
12	東京医科大学	○	○	医療倫理、薬理学	医療倫理
13	東京慈恵会医科大学	○	○	医学総論Ⅱ 演習	医学総論Ⅱ 演習
14	東京女子医科大学	○	○	治療の基礎、「至誠と愛」の実践学修 医学教養 「薬害を考える」ワークショップ	「至誠と愛」の実践学修 医学教養「薬害を 考える」ワークショップ(対面講義)(予定)
15	東邦大学	○	○	薬理学、病態の科学実習Ⅱ（微生物学・薬理学）	全人的医療人教育Ⅰ 全人的医療人教育Ⅰ 全人的医療人教育Ⅰ
16	日本大学	○	○	Pre.BSL社会医学（含実習）	Pre.BSL社会医学（含実習）
17	日本医科大学	○	○	消化器、呼吸器・感染・腫瘍・乳腺、薬理学、医事 法学、医事法学	医事法学
18	北里大学	○	○	内科学総論（臨床実習入門）	内科学総論（臨床実習入門）
19	聖マリアンナ医科大学	○	×	薬理学、薬理学	
20	東海大学	○	×	薬物性肝障害	
21	金沢医科大学	×	×		
22	愛知医科大学	○	検討中	薬理学	
23	藤田医科大学	○	×	法医学	
24	大阪医科薬科大学	○	○	多職種連携論2-医療と専門職	多職種連携論2-医療と専門職
25	関西医科大学	○	○	臨床実習入門 P4c	臨床実習入門 P4c
26	近畿大学	○	検討中	医学からみた現代社会と倫理、薬理学	
27	兵庫医科大学	○	○	医療安全と薬害、医療安全と薬害、医療安全と薬 害、医療安全と薬害、医療安全と薬害、医療安全と 薬害、医療安全と薬害、医療安全と薬害、医療安全	医療安全と薬害、医療安全と薬害、医療安全 と薬害、医療安全と薬害
28	川崎医科大学	○	×	総合医学2、女性内分泌・妊娠、精神系、神経系、呼 吸器系、皮膚系、血液・造血器・リンパ系、臨床入 門	
29	久留米大学	○	検討中	薬理学Ⅱ、薬理学Ⅰ	
30	産業医科大学	○	○	医のプロフェッショナリズム、公衆衛生学、薬理 	

薬害問題に対する各大学の取組状況（医学部医学科）

大 学 名	①②両方	① 薬害の原因や実態だけでなく、被害者や遺族に対する国・製薬企業の対応の歴史について取り上げている授業科目名	② 被害者や遺族への差別や偏見の問題を取り上げている授業科目名
北海道大学		衛生学	
旭川医科大学		人間と行動（法学）	
弘前大学			
東北大学	○	基礎医学特別講義、血液・免疫・アレルギー・感染症ブロック、外科・麻酔・救急・輸血ブロック、医の倫理学・社会学	基礎医学特別講義、血液・免疫・アレルギー・感染症ブロック、外科・麻酔・救急・輸血ブロック、医の倫理学・社会学
秋田大学	○	生活習慣と臨床研究	生活習慣と臨床研究
山形大学			
筑波大学	○	クリニカル・クラークシップ準備学習	クリニカル・クラークシップ準備学習
群馬大学	○	臨床薬理学総論	臨床薬理学総論
千葉大学	○	衛生学、薬理学総論、チーム医療Ⅰ（IPEⅠ）ユニット	薬理学総論、チーム医療Ⅰ（IPEⅠ）ユニット
東京大学		輸血学実習	
東京医科歯科大学			
新潟大学	○	統合臨床医学コース（臨床医学入門）	統合臨床医学コース（臨床医学入門）
富山大学	○	医療学入門	医療学入門
金沢大学		臨床薬理学、薬理学	
福井大学	○	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー
山梨大学	○	臨床薬理学・薬剤学	臨床薬理学・薬剤学
信州大学	○	臨床実習前集中講義	臨床実習前集中講義
岐阜大学	○	医学概論	医学概論
浜松医科大学	○	医学概論Ⅰ	医学概論Ⅰ
名古屋大学	○	臨床薬理学	臨床薬理学
三重大学		チュートリアル教育	
滋賀医科大学	○	薬物医療学、公衆衛生学	公衆衛生学
京都大学	○	社会・環境・予防医学、病理学各論、薬理学	社会・環境・予防医学、病理学各論、薬理学
大阪大学	○	環境医学・公衆衛生学、現代の生命倫理・法・経済を考える	現代の生命倫理・法・経済を考える
神戸大学	○	薬理学/臨床薬理学	初期体験臨床実習
鳥取大学	○	治療学、基礎薬理学、医学史	医学史

大 学 名	①②両方	① 薬害の原因や実態だけでなく、被害者や遺族に対する国・製薬企業の対応の歴史について取り上げている授業科目名	② 被害者や遺族への差別や偏見の問題を取り上げている授業科目名
長崎大学	○	感染系、感染系	感染系
熊本大学	○	消化器内科学	消化器内科学
大分大学	○	皮膚、医療倫理学Ⅲ	医療倫理学Ⅲ
宮崎大学		薬剤処方学・東洋医学	
鹿児島大学		社会医学・予防医学、地域・総合診療・症候	
琉球大学		臨床実習（皮膚科）、皮膚結合組織系、臨床薬理学	
小計(国立)	28大学	42大学中37大学	42大学中28大学
札幌医科大学	○	薬理学、社会学	薬理学、社会学
福島県立医科大学	○	薬害から学ぶ、医療入門Ⅰ 医療と社会 臨床倫理	薬害から学ぶ、医療入門Ⅰ 医療と社会 臨床倫理
横浜市立大学		薬理学	
名古屋市立大学	○	医薬看連携地域参加型学習	医薬看連携地域参加型学習
京都府立医科大学			
大阪公立大学			
奈良県立医科大学	○	衛生学・公衆衛生学Ⅱ、薬理学、社会福祉と医療法規	衛生学・公衆衛生学Ⅱ、薬理学、社会福祉と医療法規
和歌山県立医科大学	○	薬害問題	薬害問題
小計(公立)	5大学	8大学中6大学	8大学中5大学
岩手医科大学	○	医療と法律、医療入門	医療入門
東北医科薬科大学	○	薬理学、医療薬学概論、早期医療体験学習	薬理学、早期医療体験学習
自治医科大学	○	臨床薬理学	臨床薬理学
獨協医科大学	○	メディカル・プロフェッショナリズムⅠ	
埼玉医科大学		診療の基本、薬理総論	
国際医療福祉大学	○	医療プロフェッショナリズムⅢ	
杏林大学	○	生命倫理と医療安全	生命倫理と医療安全
慶應義塾大学	○	臨床薬剤学、薬理学	薬理学
順天堂大学	○	医学研究入門Ⅰ-薬害の歴史と研究開発について、薬理-1:薬の作用、臨床薬理学-5:薬物相互作用、G9-臨床薬理01臨床薬理:主な薬剤の副作用とリスクベネフィット評価、G9-特別講義創薬研究-2薬害-2	薬理-1:薬の作用
昭和大学	○	皮膚・運動器系の病態・診断・治療、地域医療入門	皮膚・

大 学 名	①②両方	① 薬害の原因や実態だけでなく、被害者や遺族に対する国・製薬企業の対応の歴史について取り上げている授業科目名	② 被害者や遺族への差別や偏見の問題を取り上げている授業科目名
日本医科大学	○	薬理学、医事法学、医事法学	薬理学、医事法学
北里大学	○	内科学総論（臨床実習入門）	内科学総論（臨床実習入門）
聖マリア医科大学			
東海大学	○	薬物性肝障害	薬物性肝障害
金沢医科大学			
愛知医科大学		薬理学	
藤田医科大学			
大阪医科大学	○	多職種連携論2-医療と専門職	多職種連携論2-医療と専門職
関西医科大学	○	臨床実習入門 P4c	臨床実習入門 P4c
近畿大学	○	医学からみた現代社会と倫理、薬理学	医学からみた現代社会と倫理
兵庫医科大学	○	医療安全と薬害	医療安全と薬害
川崎医科大学	○	女性内分泌・妊娠、血液・造血器・リンパ系、臨床入門	血液・造血器・リンパ系、臨床入門
久留米大学		薬理学Ⅱ、薬理学Ⅰ	
産業医科大学	○	医のプロフェッショナリズム、公衆衛生学、薬理学、医療社会学	医のプロフェッショナリズム、公衆衛生学、薬理学、医療社会学
福岡大学			
小計(私立)	23大学	31大学中27大学	31大学中21大学
合計(国公私立)	56大学	81大学中70大学	81大学中54大学

薬害被害者の声を直接聞く授業(特別講義など)又は特別講演等の実施状況 (医学部医学科)

▼実施学部：81学部55学部

大学名	授業科目名称 (特別講義名称)又は特別講演名称	履修 年次	講師 区分	取り上げた薬害等の名称	メリット(有意義な点・利点等)	授業等に対する学生の反応・感想	複数の種類の薬害について授業等を実施している場合の効果
旭川医科大学	臨床実習序論	4年次	本人	未定(調整中)	薬害被害者の声を直接聞くことにより、学生の医療安全への意識を高めることができる。	講演前よりも薬害について真剣に考えるようになった。	複数実施していない。
東北大学	医の倫理学・社会学	3年次	本人	薬害HIV	被害当事者の視点からその時々を経験を交えて講義されたため、単なる知識の習得だけにとどまらない、より印象に残る講義を展開することができた。また当事者運動と同時に薬事行政にも関わってこられた方のため、比較的多角的な視点から薬害を考察する視点を提示していただいた。さらに、昨今の薬事承認制度の変更(緊急承認制度新設など)による臨床上の課題といった実践的課題についても提示していただいた。	講義に関するレポート課題で、提出されたレポートを確認したところ、概ね重要と思われる点について正確に理解がなされていた。	薬害HIV事件について主に講義していただいたが、スモンやサリドマイドなど他の薬害事件を簡単に上げつつ現在に至る薬事行政について講義をされたため、現在の制度について歴史的文脈をふまえて理解することができると思われる。
山形大学	薬害に関する特別公演会	3年次(医学科) 4年次(看護学科)	本人	未定	被害者の直接の声を聞くことで、安全確保の重要性を強く理解することができる。	普段接する機会のない患者様から直接話をきくことで、薬害について理解し、医師という職業について改めて考える良い機会となっている。	特になし。
筑波大学	クリニカル・クラクシップ準備学習	4年次	本人	薬害C型肝炎	薬害被害者から、直接薬害による苦痛(身体的・精神的・社会的)を聞くことができるので、インパクトが強い。学生が今後このような場面に直面することがあるため、将来医師として、責任意識を強く持つことができる。	薬害とは何か。ということからすぐ分かりやすく教えてくださった。今まで「薬害とは薬を服用したことによる有害事象」を指すものだと思っていたのだが、重大な副作用の隠蔽等の「人災」によるものなんだと思った。「病気を診ずして病人を診よ」とは言われるが、医師に必要なことは技術・知識だけではないと思う。しっかりと患者に向き合い、寄り添うことのできるような医師になりたいと思う。	複数の種類の薬害については実施していない

大学名	授業科目名称 (特別講義名称) 又は特別講演名称	履修 年次	講師 区分	取り上げた薬害等の名称	メリット (有意義な点・利点等)	授業等に対する学生の反応・感想	複数の種類の薬害について授業等を実施している場合の効果
富山大学	医療学入門	1 年次	本人	薬害エイズ	医療倫理の基本的原則を学ぶことができる。 1) 患者の立場を一般的に理解する態度を養う。無危害原則。 2) 一歩進んで、患者の悲しみを追体験し、他人の身になって考える態度を養う。善行原則 3) 無思想性を脱却し、現代社会に対して、批判的に思考できる態度を培う。自律原則。 4) 社会正義の視野を培う。正義原則。 5) 弱者、マイノリティに対する理解。尊厳原則。 5) 友達の質問を聞いて、自分と同世代の人がいかに考えているかを学ぶ。連帯原則。	肯定的に評価できるものである。課題としてレポートを提出させているが、それぞれ皆、薬害が起こる構造について、おおむね理解している。	初学者のうちに、多面的な角度から薬害について、学び考えることができるのは、これから専門教育を受ける上での礎となることが期待できる。
金沢大学	臨床薬理学	3～4 年次	家族	イレッサ	学生に医療・薬物療法・副作用など、より考えるきっかけを与えることに繋がり、学習効果が高まる。	実施前であるため特になし	なし
	医薬保健学基礎 Ⅰ, Ⅱ	1 年次	本人	サリドマイド			
福井大学	大学教育入門セミナー	1 年次	本人	サリドマイド	被害者の体験談を直接聞くことによって、薬害の原因, 実態, 被害者やその家族に対する対応の歴史, 偏見等の人権問題等について具体的に知ることができ、医療従事者として薬害問題にどう向き合うのか考察する機会を得ることができる。	「レントツ警告があっても日本ではサリドマイド薬の販売・製造を中止しなかったことに驚いた。」「講義を聞いてすごく胸が痛みました。」「実際の薬害の被害に遭われた方の話を本人から聞けるととても貴重な機会でした。」等、薬害発生の経緯や被害者について思いを馳せる意見が多く寄せられた。	該当なし
山梨大学	倫理学・プロ フェッショナルリズム	3 年次	本人	AHF 製剤による非 A 非 B 型肝炎 (C 型肝炎) 感染。輸入血液製剤による HIV 感染。	基本的な事柄を授業で学んだ上で当事者の声を聞くことにより、理解を深めることができる。	当事者の声を聞くことにより、薬害についてより関心を持つことができ、医療者を目指す者としては授業の内容をより深く理解していきたいと思ったなどの意見、感想があった。	複数の種類の薬害について実施していない

大学名	授業科目名称 (特別講義名称) 又は特別講演名称	履修 年次	講師 区分	取り上げた薬害等の名称	メリット (有意義な点・利点等)	授業等に対する学生の反応・感想	複数の種類の薬害について授業等を実施している場合の効果
信州大学	臨床実習前集中講義	4 年次	本人	C型肝炎	・二度と同じ過ちを繰り返さないために、医学生が単なる過去の出来事（他人事）として捉えるのではなく、どうして被害が出てしまったのか、どうすれば防げたのか、そこに自分がいたら何ができたろうか等を自分事として捉えることができる良い機会であること。 ・被害者から直接話を聞くことによって被害者の痛みや苦しみ、思いを知ることができ、二度とこのような被害者を出さないためにどのように医療に向き合っていくのかを考える良い機会であること。	現時点では未実施のため、回答不可。	実施していない。
岐阜大学	医学概論	1 年次	本人	AHF製剤、輸入血液製剤	薬害被害の歴史、被害者や家族の心情を将来医療従事者となる学生達に理解させるため。	初めて薬害というものに触れる学生が多く、実体験を聞くことで今後の医療従事者となる自身の糧にすることが出来ている。	本学では実施していない。
浜松医科大学	医学概論 I	1年次	本人	HIV	薬害被害者の声を直接聞くことによって、医師となるうえでの心構えを学ぶ機会となった。実際に受けた差別や偏見がどのようなものか実感できた。	私たちが目指す医療者は、このような歴史を振り返り、そこでの教訓を忘れないこと、薬について正しい知識をもち、患者に薬について十分な説明をしたうえで、患者が自分の治療を自由に選択できるような関わり・支援を大切にすることが必要であると思いました。	今年は、HIV薬害で有り、今まではワクチンや肝炎についても被害者をお招きしてお話を聞いてきた。一度に多くの方からお話を聞く機会はあまりなく、いろいろな被害があることを認識するためには効果的かもしれない。
名古屋大学	臨床薬理学	4年次	本人	薬害肝炎	記載なし	記載なし	記載なし

薬害問題に対する各大学の取組状況（歯学部歯学科）【公立】

1. 薬害被害について学ぶ授業の実施
2. 薬害被害者の声を直接聞く授業（特別講義など）の展開

NO	大学名	1	2	1. に該当する授業科目名	2. に該当する授業科目名又は特別講演名
1	九州歯科大学	○	○	社会歯科学Ⅲ、薬理学・歯科薬理学Ⅲ、薬理学・歯科薬理学Ⅱ、薬理学・歯科薬理学Ⅰ、歯学概論Ⅱ	歯学概論Ⅱ

行っている	1	1
検討中	0	0
行っていない	0	0

